

お元気ですか

104号

2026.1月発行

発行/三重県厚生連松阪中央総合病院 所在地/三重県松阪市川井町字小望102
地域がん診療連携拠点病院 地域医療支援病院 災害拠点病院
TEL/0598-21-5252 ホームページ/www.miekosei.or.jp/mch/



Matsusaka Chuo General Hospital

院長ご挨拶

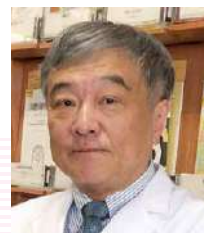
- 医療の頂 ボディーコントロール外来開設
- スポットライト 栄養サポートチーム(NST)について
- トピックス 「脳卒中・心臓病フェア&市民公開講座」開催
「がん予防講演会」開催
- 連携病院紹介 にしかわファミリークリニック
- 全国統一献立の日 三重県の郷土料理「ほごし寿司」





令和8年 新年のご挨拶

院長
田端 正己



新年あけましておめでとうございます。
旧年中は地域の皆さまには当院に多大なるご厚情をいただき、心より御礼申し上げます。

さて、2020年1月に我が国で第1例目が確認された新型コロナウイルス感染症ですが、当初は感染すると命にかかわると恐れられましたが、次第に弱毒化、収束化へと向かい、2023年5月には季節性インフルエンザと同じ「5類感染症」へと移行しました。それとともに各種の制限が順次緩和され、昨年はようやくコロナ前と同様の社会生活、日常生活を取り戻すことができました。最近では街中でもマスクを着用している方もほとんど見かけなくなりました。三密(密閉、密集、密接)の回避や、不要不急の外出・イベント開催の自粛はもう遠い過去の出来事のようにです。しかし、病院は未だコロナ前の状況には戻っていません。病院内で新型コロナウイルス感染が発生すると、基礎疾患を持った患者さんや免疫力が低下した患者さんが重症化する可能性があり、また職員に感染が拡がると、病院の機能が維持出来なくなるからです。このため、現在でもご来院の皆さまにはマスクの着用をお願いしており、面会も時間および人数制限を設けています。また、感染のリスクのある外泊は原則禁止していただいています。こうした感染対策を本年も継続することになりますが、ご理解、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

一方、昨年は全国的に病院の赤字や経営危機が大きく報じられた年でした。ニュース等

でご覧になった方も多いかと思います。コロナ患者の受入状況に応じて国から支給されていた補助金の制度が終了したこと、コロナ禍によって病院の受診控えが起きましたが、未だコロナ禍前の水準まで受診者数が戻っていないこと、そして最近の物価・人件費高騰によって事業経費が大きく上昇したことがその要因です。当院も苦しい状況に変わりはありませんが、何よりも「地域の期待に応え、安全で安心な医療を提供する」ことが当院の使命ですので、引き続き地域の皆さまに良質の医療を提供できるよう努めてまいります。その一環として、当院では、病院の機能や医療の質を評価する第三者機関である日本医療機能評価機構の評価を2000年から継続的に受けていますが、昨年10月には5度目の再認定をいただくことができました。



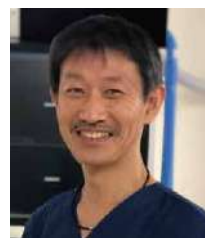
本年も地域の皆さまに貢献できるよう職員一同努めてまいります。ご支援賜りますようお願い申し上げます。

最新施案内

医療の頂

「やせたい」の努力を「成功」へ変える リバウンドの苦悩に終止符を!

松阪中央総合病院 副院長
谷川 高士



2025年10月開設松阪中央総合病院「ボディーコントロール外来」

何度もダイエットに挑戦しては失敗し、「もう自分の意志が弱いせいだ」と、深く自分を責めていませんか？

もしあなたが、体重の増加によって健康診断の結果(血糖値、血圧、脂質など)が気になったり、ひざや腰の痛み、夜間のいびきに悩まされているなら、**それはあなたの努力不足ではありません。**

太りすぎによる健康問題、「肥満症」は、単なる生活習慣の乱れではなく、遺伝、環境、ストレス、体質、そして脳の働きが複雑に絡み合う「治療が必要な慢性疾患」です。

自己流のアプローチでは解決できない、医学的な介入が不可欠な病気なのです。

松阪中央総合病院の「ボディーコントロール外来」は、この「肥満症」を「病気」として専門的に治療し、あなたが長年苦しんできたリバウンドの悪循環に終止符を打つために開設されました。

■ 孤立させない治療へ:

あなたの努力を支える専門家チーム

当外来が提供するの、「無理な食事制限」や「きつい運動」を強いる、つらいダイエットではありません。あなたの個性、体質、ライフスタイルを尊重し、医学的な視点から「続けられる治療」を構築します。

【当外来の3つの治療アプローチ】

- 多職種チーム医療による根本的な生活習慣改善**
治療の基盤となるのは、食事・運動・行動の三本柱です。医師の指示のもと、管理栄養士が「我慢しない栄養指導」を、理学療法士が「合併症を考慮した安全な運動処方」を提供。専門家が連携し、あなたの習慣そのものを健康的にデザインし直します。
- 最新の薬物療法への適切な対応**
近年、GLP-1受容体作動薬をはじめとする、体重減少に優れた効果を示す新しい薬剤が登場しています。当外来では、厳格な適応基準と安全管理のもと、これらの「科学の力」を必要とされる方にの

み適切に提供します。これは、専門病院だからこそ実現できる高度な治療選択技です。

3. 個人の状態に応じた長期的なサポート

肥満症治療はマラソンです。当外来では、治療を始めて終わりではなく、目標達成後もリバウンドを防ぐための長期的なサポートを重視。あなたの健康をトータルで守り続けます。

■ こんなサインが出たら、 すぐに専門家にご相談ください

「病気として治す」ことで、健康リスクは大きく改善し、心身の活力が回復します。

- BMI 25以上で、健康診断の再検査や精密検査を指摘された方
- 医師から「体重を減らさない」と言われたが、何から始めればいいのか分からない方
- 体重増加に伴う糖尿病、高血圧、関節痛などの持病が悪化している方もう一人で悩まないでください。あなたの健康的な未来への「最初の一歩」を、私たち専門家チームが力強くサポートいたします。



栄養サポートチーム(NST)について NST 委員会



栄養サポートチーム(NST)とは、医師・看護師・薬剤師・管理栄養士など多職種の専門スタッフが連携して、入院患者さんの『栄養』をサポートするチームです。病気の治療中は、食欲が落ちたり、必要な栄養が十分に摂れなかったりすることがあります。NSTでは、カンファレンスや回診を定期的に実施し、食事内容や点滴、栄養剤などを調整し、患者さん一人ひとりに最適な栄養サポートを行います。適切な栄養管理は、治療効果の向上や早期退院にも繋がります。

私たちNSTは、今後も栄養を通じて治療を支えるチームとして、多職種で力を合わせて活動していきます。



■ 新任医師紹介 ■



みやざき まり
宮崎 茉莉

(麻酔科医師)

専門医など

日本専門医機構麻酔科専門医
麻酔科標榜医
緩和ケア研修会修了
臨床研修指導医講習会修了者

専門の領域

手術麻酔

卒 年

平成28年卒

ごあいさつ

地域の皆さまに信頼され、より良い医療を提供できるよう励んで参ります。



みや みな
味谷 美奈

(麻酔科医師)

専門医など

麻酔科標榜医
緩和ケア研修会修了

専門の領域

手術麻酔

卒 年

平成30年卒

ごあいさつ

生まれも育ちも鹿児島で、三重での勤務、生活は初めてとなります。言葉など慣れないことも多いですが、少しでも役に立てるよう、頑張っていきます。



もりさだ ゆう
森 定 雄

(外科医師)

専門医など

緩和ケア研修会終了

専門の領域

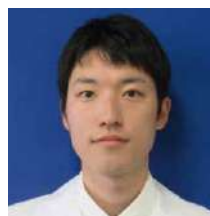
消化器一般

卒 年

令和3年卒

ごあいさつ

地域住民の皆様のため、一生懸命頑張らせていただきます。



さとう そうた
佐藤 壮汰

(整形外科医師)

専門医など

緩和ケア研修会終了

専門の領域

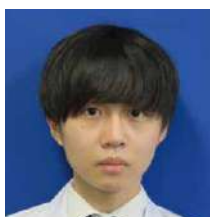
整形外科一般

卒 年

令和5年卒

ごあいさつ

患者さん一人一人に寄り添った医療を心掛けて頑張ります。



ふじおか かずき
藤岡 和輝

(循環器内科医師)

専門医など

緩和ケア研修会終了

専門の領域

循環器内科

卒 年

令和3年卒

ごあいさつ

患者さんに寄り添った医療を実践できるように頑張っていきます。



とめおく まゆこ
留奥 茉由子

(消化器内科医師)

専門医など

緩和ケア研修会終了

専門の領域

消化器一般

卒 年

令和3年卒

ごあいさつ

地域の皆さまによりよい医療を提供できるよう努めてまいります。よろしくお願いいたします。

科 名		月 曜 日	火 曜 日	水 曜 日	木 曜 日	金 曜 日
小児循環器科	③ 診	———	———	三谷 義英 (第2・第4のみ)	———	———
整 形 外 科	① 診	荻田 恭也 (午前:完全予約制)(初診補助)	奥野 一真 (初 診)	佐藤 壮汰 (初 診)	浅沼 邦洋 (午前:再診のみ完全予約制)(通傷外来)	荻田 恭也 (初 診)
	② 診	浅沼 邦洋 (初診)	中田 健太 (午前:再診のみ完全予約制)	———	荻田 恭也 (完全予約制)	奥野 一真 (午前:再診のみ完全予約制)
	③ 診	藤原 達彦 (午前:再診のみ完全予約制)(背挫外来)	交代制 (初 診)	藤原 達彦 (午前:再診のみ完全予約制)(背挫外来)	中田 健太 (初 診)	飯田 仁 (午前:再診のみ完全予約制)(背挫外来)
	④ 診	佐藤 壮汰 (初診)	———	———	———	———
※受付時間は月曜日～金曜日11:00まで(紹介も同様、ただし予約除く) 股関節検診 木曜日AM11:00～AM11:30(予約制)						
皮 膚 科	① 診	大学医師 (完全予約制)	大学医師 (完全予約制)	———	大学医師 (完全予約制)	大学医師 (完全予約制)
※受付時間(予約制)月曜日～金曜日(水曜日休診)10:00まで(紹介も同様・予約は除く)						
泌 尿 器 科	① 診(再診)	丸山 良夫 (完全予約制)(13:30～16:00)	桑田 真臣	———	雄谷 剛士	———
	② 診(初診)	雄谷 剛士	高松 倫己	雄谷 剛士	桑田 真臣	清水 卓斗
	③ 診	森澤 洋介 (第2・4・5週)(完全予約制)	清水 卓斗 (午前)	———	高松 倫己 (午前)	———
※受付時間は月曜日～金曜日 AM11:30まで(紹介・予約除く)						
放 射 線 治 療 科	① 診 (午前) (午後)	川村 智子(完全予約制)	川村 智子(完全予約制)	大学医師(完全予約制) 川村 智子(完全予約制)	川村 智子(完全予約制)	川村 智子(完全予約制) 野本 由人(完全予約制)
※完全予約制 ※緊急時要相談						
脳 神 経 外 科	① 診	———	津田 和彦	———	交 代 制	津田 和彦 (初診は紹介のみ)
	② 診	中島 英貴	———	佐藤 裕	交 代 制	矢合 哲士(午前) 西川 拓文(大学医) (背挫・背挫外来)(13:00～16:00)
脳 神 経 内 科	① 診	川田 憲一	西口 大和	川田 憲一	川田 憲一	西口 大和
	② 診	大学医師	川口 敦之	塩地 夏希	川口 敦之	大学医師
※脳神経内科…受付時間は月曜日～金曜日 再診予約外患者AM11:00まで 初診、新来患者AM11:30まで(要紹介状)						
麻 酔 科	① 診(術前診察)	交 代 制	———	交 代 制	———	交 代 制 (術前診察)
	② 診(神経ブロック)	網谷 謙 (完全予約制)	川喜田 美穂子 (完全予約制)	交 代 制	川喜田 美穂子 (完全予約制)	交 代 制 (術前診察)
	③ 診(ペイン)	網谷 謙	交 代 制	交 代 制	川喜田 美穂子	———
術前診察9:00～11:00(予約制) ペイン外来AM9:00～AM11:00(予約制) 神経ブロックAM9:00～AM11:00(完全予約制)						
精 神 神 経 科	① 診	山嵯 一正	山嵯 一正	山嵯 一正	山嵯 一正	山嵯 一正
	② 診	———	———	大学医師	———	———
※初診患者、新来患者の受付は紹介患者のみ(完全予約制)※精神科ショートケア 月曜日・水曜日8:30～11:30						
リハビリテーション科	① 診	松尾 宏 ボトックス外来	松尾 宏 ボトックス外来	松尾 宏 摂食・嚥下外来(13:30～)	松尾 宏 装具外来(予約制)(11:00～)	松尾 宏 ボトックス外来
ボトックス外来は、手足がこわばって動かしにくく痛いときに治療する外来です。						
病 理 診 断 科	① 診	———	杉本 寛子 (完全予約制)	———	———	杉本 寛子 (完全予約制)

※学会等で休診又は代診になる事がありますので詳しくは各科受付へお問い合わせください。※10月現在の担当表ですので、医師の異動により、変更になる場合があります。

松阪中央病院発																バス時刻表					2026年1月1日現在					
行 先		6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21									
02	松阪駅前・三重高校前経由 パークタウン 学園前	平日	30 55	23 40	45		00	00	00 45	20 45	40	00 45	20													
		土			30	35	35		00		15															
		日祝			30	35	35		00		15															
02	川井町二丁目経由 松阪駅前	平日										55	30	20	20											
		土											00	00	00											
		日祝											00	00	00											
48	五曲り経由 松阪駅前	全日			19		47	※48系統は中大坪・川井町2丁目方面へは行きません。																		
48	嬉野一志町	全日				34			00		55															

備考 (注)嬉野一志町行きは、松阪駅方面には行きません。

8月13日～8月15日の間、および12月30日～1月4日の間は休日ダイヤで運行します。

トピックス

「脳卒中・心臓病フェア & 市民公開講座」を開催

10月25日(土)、「脳卒中フェア・心臓病フェア & 市民公開講座」を開催しました。当日は、曇天にも関わらず、大変多くの方にご来場いただき、盛大に行うことが出来ました。

医師・看護師による講演、脳外科医師による血管内治療のデモストレーションのほか、リハビリ・薬剤・社会福祉など各部門による相談窓口の設置、心肺蘇生体験学習など、“病気について・病院について”より身近に感じていただけたことと思います。また、今回は“縁日コーナー”を用意し、わなげやゴルフゲーム、ドクターカーの試乗コーナーなど、たくさんの子供たちが楽しめる姿が見られました。

今後も、地域に開かれた病院づくりのひとつとして、地域の皆さまと交流できる取り組みを企画してまいります。



『がん予防講演会』開催!

12月18日(木)大台町の林業総合センターにて、R7年度の「がん予防講演会」を開催しました。大台町健康ほけん課の多大なご支援もあり、46名の方にご参加いただきました。

第一部として、谷田産婦人科部長による「婦人科がんのおはなし」第二部として、小林副院長による「大腸がん・胃がんのおはなし」と二つのテーマの講演会と、その間には、作業療法士による「リンパ浮腫ケアのエクササイズ」として、20分程度軽い運動を行いました。



運動を行いました。

多くの方に“がん”という病気を知っていただき、現状の治療方法、またその予防について、ワクチンや検診の重要性を理解してもらう機会となりました。参加者の講演後のアンケートでも、「検診は欠かさず行きます」、「何事も早期発見・早期治療ですね」などの言葉をいただいています。

今後も、継続的な「がん予防講演会」を実施し、皆さまの普段からの健康意識の向上と検診率のUpに繋がれば幸いです。

■ 当院連携病院紹介



嬉野の内科 / 小児科 / 消化器内科 / 内視鏡内科 / 美容皮膚科

にしかわファミリークリニック

ご予約・お問い合わせ

0598-42-8088

受付 9:00~12:00/15:00~18:00



	月	火	水	木	金	土	日
09:00~12:00	●	●	○ 副院長	●	●	—	—
15:00~18:00	●	●	●	●	●	—	—

※外来の受付は診療時間終了の15分前までとなります。

にしかわファミリークリニックは、松阪中央総合病院と連携し、地域の皆さまにとって身近で安心できる医療の窓口を目指しています。内科・消化器内科を中心に、お子さんからご高齢の方まで幅広く診療を行っており、やさしく丁寧な対応とわかりやすい説明を心がけています。苦痛の少ない内視鏡検査にも対応していますので、健康に関することは何でもご相談ください。

お知らせ

『市民公開講座を開催します』

地域がん診療連携拠点病院の活動の一環として、「がんと生きる」をテーマに毎年市民公開講座を開催しています。今年度は、

- 第一部 臨床副院長(外科)岩田医師による
「がんになっても笑顔ですぞす」
- 第二部 三重大学医学部附属病院 ゲノム診療科教授
奥川喜永先生をお招きし、
「あなたのがんに最適な治療を探して」と題し、
がんゲノム医療について分かりやすくご講演
いただきます。

ご家族様やご近所様お誘い合わせの上、ぜひお気軽にご参加ください。

日時：令和8年2月28日(土) 14時(受付 13時半～)

場所：フレックスホテル松阪

参加費無料、事前申込み要

申込＆問合せ先：松阪中央総合病院 診療情報管理室 TEL.0598-21-5252 (内線 2221)

令和7年度 松阪中央総合病院
市民公開講座
参加費 無料
定員 200名
令和8年 2月28日(土)
午後2時～3時30分(受付 13時30分～)
開催場所 フレックスホテル松阪
〒590-0001 松阪市中央2-1-1
「がん」と生きる
死を恐れず、希望を大切にして1日1日
生きるのひていくことにおそそきたい
第一講演
あなたのがんに最適な
治療を探して
～がんゲノム医療～
三重大学医学部附属病院
ゲノム診療科教授
奥川 喜永 先生
プロフィール
第二講演
がんになっても笑顔ですぞす
～よろすお悩み相談室～
松阪中央総合病院
がん相談支援センター
岩田 真 先生
プログラム
受付 13:30～14:00
開会 14:00～14:05
第一講演 14:05～14:25
第二講演 14:25～15:25
閉会 15:25～15:30
申し込み申し込み要
松阪中央総合病院 診療情報管理室
TEL.0598-21-5252代 内線 2221
松阪中央総合病院

「就労支援、年金・社会保険相談会の開催について」

病気になると、治療に対する不安だけでなく、医療費や生活費など経済的なことから始まり、家庭内の役割の変化など生活面で様々な不安や悩みが生じます。仕事をされている方なら、治療と仕事の両立についての相談が多く見受けられます。当医療福祉相談室では、社会保険制度の活用についての相談や情報提供を行うとともに、「仕事」に関するご相談に「就労の専門家」と連携を取り関わらせていただいております。それぞれのお困りごとに対し、病院で専門家に相談できるよう、以下2つの相談会の開催を行っています。事前予約が必要ですが、どうぞお気軽にご相談ください。



ハローワーク松阪による出張就職相談会

仕事に関する悩み・不安に対し、就職支援ナビゲーターがアドバイスして下さいます。

ハローワークの「就職支援ナビゲーター」と当院が連携を取り、あなたの能力や適性、病状、治療状況などに合ったお仕事探しをマンツーマンでサポートします。

開催日時 毎月第3木曜日 13:00～16:00

相談料 無料

社会保険労務士による年金・社会保険相談会

開催日：毎月第三火曜日

開催時間：9:00～16:00（1組60分）

会場：1階 医療福祉相談室（がん相談支援センター）

定員：6組 予約優先

相談料：無料

内容：障害年金をはじめ、老齢年金や遺族年金などの公的年金に関すること。健康保険や介護保険等の社会保険に関すること。

相談対応：社会保険労務士

ご予約受付 1階 医療福祉相談室（がん相談支援センター）TEL：0598-21-5252（代）平日：8:30～16:30

がん患者サロン ひまわり

がん患者さんやご家族が心の悩みや不安、体験などを語り合うための場を設けています。どうぞお気軽にご参加ください。

2026年開催日程（1～3月分）

1月21日
（水曜日）

2月18日
（水曜日）

3月18日
（水曜日）

時間：14時～15時

場所：患者総合支援センター（1階）

対象：がん患者さん、またそのご家族の方

*がんの種類、当院への受診の有無は問いません

お問い合わせ先

医療福祉相談室（1階）

糖尿病集団教室 場所：松阪中央総合病院 2F 多目的ホール *開催時間は14時～15時30分です。

2026年開催日	講演内容
第10回：1月22日（木）	・糖尿病とうまく付き合うために（看護師）・バランスの良い食事を摂ろう（管理栄養士）
第11回：2月26日（木）	・歯周病と糖尿病（歯科衛生士）・小さなお菓子の大きなエネルギー（管理栄養士）
第12回：3月26日（木）	・できることから始める運動（理学療法士）・エネルギーダウンのポイント（管理栄養士）

糖尿病で当院に通院中の方、入院加療中の方が対象となります。※なお、受講には100～300円程度の費用がかかります。（保険の種類により異なります）

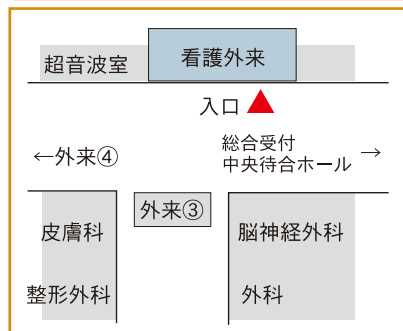
お問合せ先▶外来通院の方：各科外来もしくは栄養管理科まで ☎0598-21-5252 入院中の方：医師もしくはナースステーションまでお申し出ください。

看護外来のご案内

当院では看護外来を設置しております。安心して治療や入院生活、ご自宅での生活をおくれるよう、専門的な知識・技術をもった看護師が相談・指導・ケアなどを行います。お一人おひとりの患者さんとゆっくりお話ができるよう完全予約制としていますので、主治医へご相談の上、ぜひ看護外来をご活用ください。

外来種別	予約場所	診察場所	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
がん看護	内科外来受付	看護外来	9時～16時				
フットケア	内科外来受付	皮膚科外来		9時～12時			
ストーマ	外科または泌尿器科外来受付	皮膚科外来	完全予約制				
慢性腎臓病看護	内科外来受付	内科診察室または血液浄化センター		10時～16時			
認知症看護	脳神経内科外来受付	看護外来			9時～16時		

看護外来を新しく設置しました。受付などは表をご確認ください。



※ストーマ外来の受付・診察は皮膚科外来にて行います。

全国統一献立の日

三重県の郷土料理

『ほごし寿司』

簡単レシピ

- 材料 米飯……………600g
(4人分) (酢飯用に固めに炊いたもの)
●酢……………45g(大さじ3)
●砂糖……………25g(大さじ2.5)
●塩……………4g(小さじ1弱)
ツナ缶……………240g
濃口醤油……………13g(小さじ2強)
砂糖……………40g(大さじ4)

栄養量 (1人分) : エネルギー563kcal 塩分2.0g

全国厚生連栄養士協議会では平成27年9月より『ひろげよう、全国厚生連の輪! 全国統一献立の日』を実施しています。各県の病院から募集した郷土料理やB級グルメを全国の厚生連病院で同じ日に提供し、入院患者さまに全国の郷土料理を食べていただくという企画です。第59回は三重県厚生連大台厚生病院が担当し、当院では9月19日昼食、常食の患者さま約60名に提供しました。

ほごし(ほぐし)寿司は三重県の多気町・玉城町・明和町・度会町の周辺地域で作られる郷土料理です。お祭りや家族の行事など特別な日に生のマグロから炊きあげて、甘辛いほごし身を作り、押し寿司にします。地域のスーパーや寿司店でも購入でき、それぞれの味の特徴を楽しめ、地元民の慣れ親しんだ味となっています。今回は手軽に手に入るツナ缶を使用し、魚の臭みが苦手な方でも食べやすい押し寿司です。ぜひ、作ってみてください。

作り方

- ①●で合わせ酢を作り、米飯とあわせ、酢飯を作る。
- ②ツナをすりこぎかフードプロセッサーで細かくしておく。
- ③②に濃口醤油、砂糖を加えて、汁気がなくなるまで煮る。
- ④押し寿司の型(牛乳パックや弁当箱で代用可)にラップを敷き、冷ました③を平らにならし、上に酢飯を敷き詰めて、ラップをする。
- ⑤押し型でぎゅっと押し、重しを乗せて30分ほどなじませる。
- ⑥押し寿司の型を取り、ラップをはずし、具が上になるよう返し、包丁をぬらしながら、長方形の食べやすい大きさに切る。



栄養管理科 科長 石田友子

病院の理念

地域の期待に応え、安全で安心な医療を提供します。

病院の基本方針

- ・救急医療、災害医療に積極的に取り組み、地域に信頼される病院づくりを進める。
- ・健全経営基盤の確立と、経営の長期的な安定を図る。

患者さんの権利

- ・患者さんは、ご自身の身体、健康などにかかわる状況を正しく理解し、最善の治療を受けるために、必要な医療情報を知ることができます。
- ・患者さんは、医師及び医療従事者から十分な情報提供とわかりやすい説明を受けた上で、同意できない医療行為については拒否することができます。
- ・患者さんの尊厳は尊重されます。また、診療過程において取得した患者さんの情報は守られます。
- ・患者さんは、必要かつ十分な医療サービスを受けることができ、いつでも自己の希望や意見を述べるができます。
- ・患者さんは、治療方法などを自らの意思で選択することができ、また、別の医師の意見(セカンドオピニオン)を聞くことができます。

患者さんの義務

- ・患者さんには、最適な医療を提供するために、自らの健康に関する情報をできるだけ正確に詳しく医療従事者に伝える義務があります。
- ・患者さんは、治療や検査などの診療方針について自らの希望があればそれを明らかにし、医療者からの方針説明があった場合には、充分理解することに努めた上で、出来るだけ明確に意思表示をする義務があります。
- ・医療は、患者さんと医療者との信頼関係に基づいて行われます。患者さんは自ら選んだ治療方針に従い積極的に治療に専念する義務があります。
- ・医療の対象は人であり、医学、社会、経済、倫理等の様々な要因により、医療は本質的に不確実なもので限界があることを認識する義務があります。
- ・安全で快適な治療環境を保つために、病院内での規則や職員の指示および公共のルールを守って、他の方に迷惑にならないよう行動する義務があります。
- ・病院職員や他の患者さんへの暴力、暴言、脅迫などの迷惑行為や人権を脅かす行為があった場合は診療を中止し、直ちに警察へ通報します。また入院中の場合は退院していただく場合があります。
- ・患者さんは医療費の支払い請求を受けた時は、速やかに支払う義務があります。